

「特定空家対策」
「農政の推進対策」
について



津山誠心会議
津本辰己

空家対策

問 解体などの緊急度が高い倒壊の危険性がある建物「特定空家」について、その敷地に対する固定資産税・都市計画税の住宅用地特例の対象から除外する方針が国から示されているが、どう対応するのか。

答 来年度早々に設置する「空家等対策協議会」にて協議のうえ、周辺の生活環境の保全を図る必要な措置を勧告した場合、「住宅用地特例の対象から除外する」ことになる。



農林業振興

問 農林業分野の「地産地消・地産外商」耕作放棄地「専業・兼業農家」「害獣被害」対策等、重点施策を確実に実施するため「人員と予算の確保」が必要だが対応は。

答 重点的な「予算」と施策推進に必要な「体制確保」に努めていきたい。

【その他の質問項目】

◆福祉対策について

西上山形線道路
拡幅工事について



市政会
松本義隆

道路整備

問 合併時に協議し、約束をした勝北地域の西上山形線の市道拡幅工事が現在行われているが、残りの区間について、地元ではできないのではないかと危惧しているが、来年度からの総合計画の中に組み入れ、工事を継続していただきたい。

答 現在、策定中の第5次総合計画において内容を尊重しつつ、事業の必要性などを考慮し、選択と集中で事業採択を行っていきたい。

問 行政同士の約束を守るのが信義ではないか。

答 この道路は重要な幹線道路、同路線は住



西上山形線

民の安全と生活向上と地域の連携が図られることから、新市建設計画の中で合併特例債事業として、事業推進を行ってきた。残る区間については事業効果を最大限発揮できる整備手法を検討したい。

津山市の
魅力(強み)は



津山新星会議
吉田耕造

まちづくり

問 津山慈風会が岡山大学と連携して、中国四国初の「がん陽子線治療センター」を平成28年春オープン予定である。地方再生の原動力になると考えるが、まちづくりにどう結び付けるのか。

答 治療センターは、年間250人が来院と予想している。交流人口増で経済的効果も高いと見込まれる。来津された皆さんに、津山城跡や重伝建の町並み等の散策で本市の魅力を感じて頂きたい。中心市街地活性化に基づいた施策を順次展開していく計画である。



がん陽子線治療センター完成予想図

問 新国際ホテル移転計画が検討され、民間40社で約9億円の出資の応諾があり、メインスポンサーも決まり動いている。城下地区のまちづくり計画が重要と考えるが。

答 第5次総合計画や中心市街地基本計画との整合性を図りながら、改めてお示ししたい。

【その他の質問項目】

◆環境行政について